

昭和

議会だより

第 **82** 号

平成28年10月25日 9月定例会

＜群馬県昭和村議会＞

Contents

2～3 平成27年度決算認定

4～5 9月定例会

8～12 村の姿勢を問う

15 みんなの声



スポーツの秋!! いろいろなところで大運動会

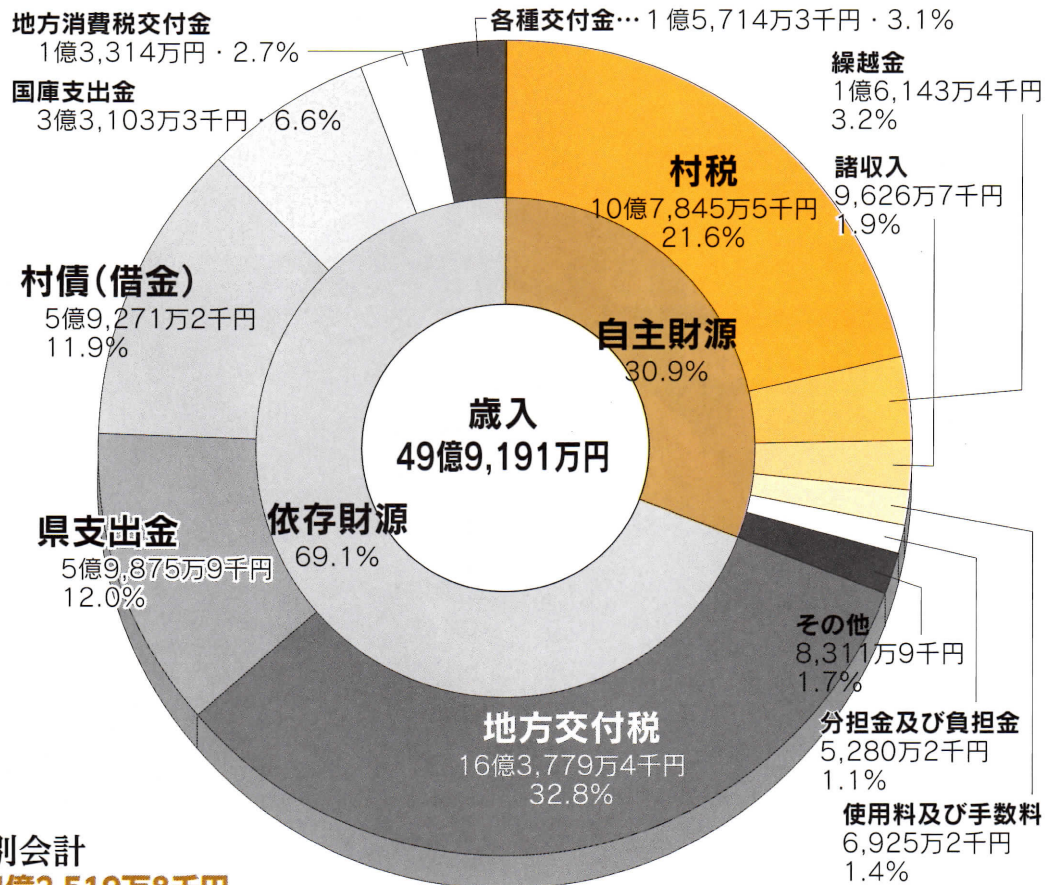


一般会計の歳入歳出差引額は4億3,068万8千円で、執行率は94.9%でした。自主財源は約30%で厳しい状況には変わりなく、引き続き健全な財政運営を続けなければなりません。

一般会計
歳入
総額

49億9,191万円
(前年度比4.8%増)

歳入



特別会計

国民健康保険特別会計

歳入総額 **14億2,519万8千円**
歳出総額 **13億2,566万3千円**

簡易水道事業特別会計

歳入総額 **1億3,409万2千円**
歳出総額 **1億2,261万2千円**

農業集落排水事業特別会計

歳入総額 **3億1,690万8千円**
歳出総額 **2億9,324万1千円**

介護保険特別会計

歳入総額 **7億7,605万4千円**
歳出総額 **7億5,564万5千円**

後期高齢者医療特別会計

歳入総額 **7,773万5千円**
歳出総額 **7,695万8千円**

財政運営の状況

(単位：%)

	25年度	26年度	27年度
財政力指数 地方公共団体の財政力の強弱を示す指数。1に近い(あるいは1を超える)ほど財政に余裕があるとされる。	0.426	0.414	0.413
経常収支比率 経常的な一般財源がどの程度経常的な経費に充てられているかを示す指数。数値が高いほど財政が硬直化し、70%~80%の範囲が望ましいとされている。	81.6	85.6	81.4
公債費比率 一般財源の標準的な規模に占める公債費の比率。公債費は義務的経費であり、10%を超えないことが望ましいとされている。	3.2	2.4	1.4
実質公債費比率 一般財源の標準的な規模に占める公債費のほか、公営企業会計や一部事務組合が負担する公債費、債務負担行為などを加味した比率。(低いほどよい)	9.4	8.0	6.1

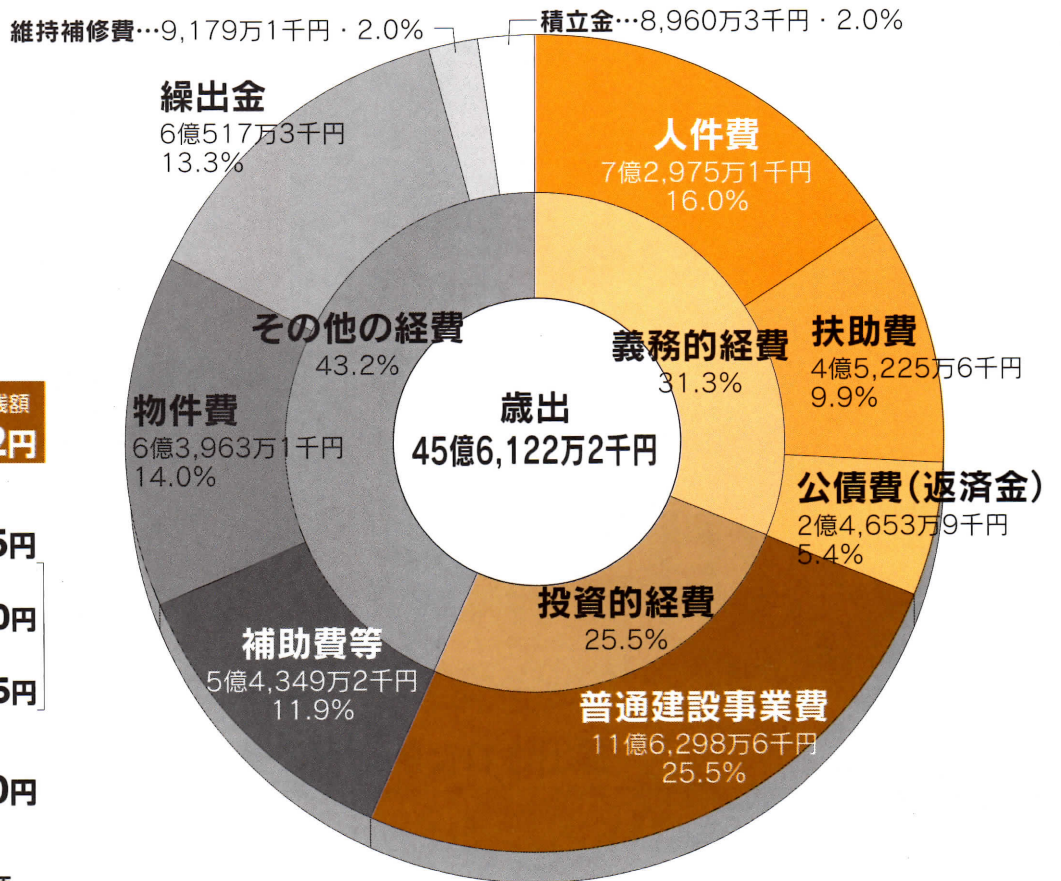
「決算」

9月定例会では、平成27年度昭和村一般会計及び特別会計歳入・歳出決算認定について審議を行い、一般会計・特別会計合わせた歳入総額は77億2,189万8千円、歳出総額は71億3,534万1千円となり、一般会計及び特別会計の決算について、それぞれ認定しました。

歳出

一般会計
歳出総額

45億6,122万2千円
(前年度比5.8%増)



一般会計 歳入・歳出差引残額
430,688,102円

- ・うち基金繰入金 **240,652,055円**
 財政調整基金へ **220,000,000円**
 学校校舎建築基金へ **20,652,055円**
- ・繰越明許費繰越額 **17,647,000円**
- ・平成28年度への繰越額 **172,389,047円**

人口の減少などに
より村税収が伸び
悩んでおりますが、
財政需要はますます
増えるものと推
察されます。今後
も限られた財源を
有効に活用、より
一層の村民サービ
スの向上を図るよ
う要望致します。



3日間にわたり行われた決算審査

平成27年度昭和村一般会計及び特別会計歳入・歳出決算書、事項別明細書、財産に関する調査及び各種基金の運用状況を示す書類等について審査を実施した。

その結果、決算書類並びに事項別明細書等は、ともに関係法令に準拠し、かつ、前会計年度と同一の基準で作成されており、計数も関係書類と符合し正確であり、決算内容も適正であると認めた。

また、収支状況、基金及び地方債残高が示すとおり、財政運営は健全であり、予算執行状況についても、適正であると認めた。ところで世の中の状況は経済の不透明感、

審査結果の総括的意見

代表監査委員 **金井 正夫氏**
 監査委員 **加藤 美昭氏**

決算審査行われる
 8月18日・19日、22日

9月定例会

9月定例会は、9月6日から16日までの11日間の会期で開催されました。
初日は村長から行政報告を受け、承認1件(補正予算)を即日採決し、議案8件、認定6件は提案理由の説明のみとし、質疑、討論、採決については最終日に行いました。

専決処分

平成28年度一般会計補正予算(第4号)

74万4千円を追加

総額
40億8,822万4千円
歳入は、財政調整基金からの繰入金74万4千円を増額。

歳出は、中学生関東大会選手派遣補助金を増額。

条例の制定

庁舎整備基金条例の制定

村の庁舎整備事業の実施

に必要な経費に充てるため、一般会計の剰余金等によるものとする。

条例の改正

簡易水道事業給水条例の一部改正

簡易水道事業給水条例の一部を次のように改正する。

基本料金20立方メートルまでは、800円が1,000円に、超過料金20立方メートルを超え40立方メートルまでは、1立方メートルにつき80円の増額。

農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

一部改正

アパートの一戸または一室につき、定める額の2分の1とする。

補正予算

平成28年度一般会計補正予算(第5号)

7,836万3千円を追加

総額

41億6,658万7千円
歳入は、地方創生加速化交付金2,200万円、財

提出された議案等と賛否一覧

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		林祐司	藤井貞充	藤井照明	高橋隆雄	永井一行	横坂末吉	兵藤喜孝	加藤生	藤井富夫	林幸司	加藤美昭	高橋昇三
第4回定例会(平成28年9月6日~16日)													
承認第10号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成28年度一般会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	昭和村庁舎整備基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	昭和村簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第38号	昭和村農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	昭和村リサイクル館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成28年度一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成27年度一般会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
認定第2号	平成27年度国民健康保険特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
認定第3号	平成27年度簡易水道事業特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成27年度農業集落排水事業特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成27年度介護保険特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
認定第6号	平成27年度後期高齢者医療特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

政調整基金4,490万円などを増額。

歳出は、不妊治療費助成金150万円、非常備消防費424万円8千円などを増額。

平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

524万6千円を追加

総額 13億3,839万4千円
保健指導事業委託料として399万6千円などを増額。

平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

205万9千円を追加

総額 1億3,485万7千円
循環ポンプ故障に伴う修繕料として199万8千円を増額。

平成28年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

905万7千円を追加

総額 7億8万4千円
高額医療合算介護サービス費108万円などを増額。

臨時議会

7月29日に臨時議会が召集され、以下の議案を審議し、全会一致で可決した。

◎昭和村副村長の選任同意について

小林勝典氏を副村長に選任同意



(鎌沢)

◎平成28年度一般会計補正予算(第3号)

第23回群馬県消防ポンプ操法競技大会出場費(第7分団・第10分団)

☆141万円

温泉センターの温泉くみ上げ用ポンプ、電力ケーブル、センサー線の交換・修繕費

☆1,657万1千円



経年劣化により破損したねじ山



温泉ポンプ引き上げ工事

議会全員協議会

(出席者：議員12名、議会事務局2名、村長、教育長、各課長・係長)
9月定例会中の全協での協議事項は、以下のとおり。

9月7日・8日の全協では、平成27年度の各会計決算説明及び審議を行った。

9月14日の全協では、8月23日・9月2日・3日に上陸した台風の影響による集中豪雨(1時間に80ミリ以上を記録)で発生した村内全域での土砂流出・流入災害について、議会、村当局合同で災害現場を廻り確認し、建設課長より説明を受けた。今後更なる災害が予想されるため以下のことを村当局と

確認した。

◎早急に復旧工事に取掛かること

◎水路の抜本的な改良をすること

◎その他



追分地区

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

請願2箇所を審査

9月9日、総務民生常任委員会を開催し付託案件を審査。

受理番号35

生越区長及び消防団第10分団長より提出された、清水地区・恵光寺境内の地下式消火栓を地上式消火栓に改修する請願を審査。全会一致で採択。

現地確認を行い、区長・紹介議員の説明を受ける。

1. 地下式消火栓は冬期間の凍結や積雪により初期消火の対応が困難である。
 2. 高齢者や女性等が初期消火活動を行う場合、40ミリ消火栓の方が扱いやすい。
- 検討・審査の結果、上記のことを加味し40ミリの地上式消火栓に改修することに決定した。



生越清水地区



三階建て養蚕農家

中之条町「文部科学省指定・六合赤岩伝統的建造物群保存地区」を視察

赤岩集落は、江戸後期より養蚕が営まれ、伝統的な養蚕集落の特徴、原風景を今に残す希少な集落です。三階建て土壁作りの養蚕農家(湯本家)には幕末に脱獄した蘭学者の高野 長英をかくまったとされる部屋があり、お堂や神社、土蔵、石垣、個人住宅、ガードレ

ル等が景観条例の適用を受け、絶え間ない努力によって景観が守られていることを強く印象づけられた。

平成27年度委員会所管各会計の歳入歳出決算を審議

村長以下担当課長から説明を受け質疑意見交換を行った。

文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

中野地区の請願2箇所を審査

6月定例会より継続審査となっていた「村道中野5号線の舗装整備、改修を求める請願書」では、今後、地積調査等の実施により、境界や幅員などの確認後に工事を実施すべきとのことから、全会一致で趣旨採択とした。

「村道追分赤城原線道路改良工事及び排水路改修工



赤谷地区

事のお願についての陳情」では、道路の路面は経年劣化によるひび割れで舗装の状態が悪く、地域住民で穴埋めなどの補修をしても対処しきれないのが実情。また、排水路は水路幅が狭く雨水が飲みきれず保安林を抜けて路面に溢れ出す状況であるため改良すべきとのことから、全会一致で採択とした。



みほうだい
やんば見放台から見た建設現場

「ハツ場ダム建設事業」を視察

吾妻川の中流に位置する名勝・吾妻渓谷に昭和27年、国によって計画発表されたハツ場ダムは、総事業費、約4,600億円の国家プロジェクトとして、建設が進められているダムであります。今後も更なる事業費の増額が見込まれる中、完成予定は、平成31年度とさ

れています。
完成すれば神奈川県を除く関東1都5県の水がめとしては、9番目のダムとなるとのことでありました。



永井 一行 議員

農業生産法人化について

村長 「生産者」から「経営者」に

問 事業主の経済的な負担、通年雇用の難しさなどがある中で、行政としてどのように推進し支援していくのかわ聞きたい。

答 村長

意識改革・経営責任管理の徹底、対外信用力の向上などの要素が人材の確保育成へと繋がり、経営継承の円滑化・税務面

での優遇など経営基盤の確立・規模拡大が期待されるものと認識しております。

研修会などの支援、職員の育成、商工会との連携に努め、会が進める中小企業への支援も可能となります。昭和村農業のイメージアップへ繋がることを期待し、施策を展開してまいります。

昭和村の知名度について

問 雇用にしてもふれあい交流・観光でも村内に人呼び込む時、昭和村の名前を覚えてもらうことは必要だと思います。良さを知ってもらい、村を売り込むというPR活動を積極的に行ってもいいのではないかと考えるが、村長の考えを伺う。

答 村長

知名度は徐々に上がっているものの、県外に対しては低い状態にあると

認識しております。情報を発信し、多くの方に受け止めて頂き、来村して頂くのが重要であると考えております。村の政策やイベント情報などをできるだけ多く報道機関等に提供し、リニューアルを計画しているホームページも有効に活用し、知名度向上のための取り組みを継続してまいりたいと考えております。





加藤 生 議員

道路整備管理状況は

村長 新設改良は補助事業を
探しながら実施したい

問 道路に付属する構
造物の管理や側
溝・水路兼道路の管理を
今後どのようにするのか
考えをお聞かせ願いた
い。

答 現状としては、修繕等
が必要な箇所は村内一円
に広く存在しております。
陳情・請願の出されて
いる道路、道路巡視に
よって必要な路線など緊
急性や利用頻度を勘案し
て計画を立てています。
入原、貝野瀬に限らず今
後、出来る限り補助事業
を探しながら改良出来る
ように努めて行きたいと
考えています。

問 道路整備・管理の
状況と今後につい
て、平成29年度予算では
増額して現状の維持補修
だけではなく、新規での
村道未舗装道路、幹線道
路である桂坂板戸線・大
坂中野線の新設改良を進
める考えがあるかお聞き
したい。



答 村長
道路側溝等も経年劣化
や側面が倒れかかったり
している所が随所にある
ので計画的に敷設替えを
実施したいと考えており
ます。水路兼道路につい
てはゲリラ豪雨を踏ま
え、道路巡視を行い、雨
水が浸水しそうな亀裂は
早めに補修をしたいと考
えております。



問 長期ビジョンとし
て二恵橋と君河原
橋の間に沼田市と連携し
て新たな橋を作る考えは
お持ちか伺う。

答 村長
考えた上では、地域に橋
が出来るといふ事は意義
ある事なので、今後それ
ぞれの機関に相談をしな
がら可能性を探って行き
たいと思っています。



藤井 貞充 議員

鳥獣の被害が！

畝長 積極的に取り組む

問 山林利用が少なく手入れが出来なくなった反面、獣の被害が激増しており、対策に頭を悩ませている。昭和村猟友会にお聞きしたところ、8月までに昨年を上回る捕獲数となっているとのこと。さらなる対策をお聞きする。

答
村長

県の報告では、平成27年度ニホンジカ、カモシカで50%、イノシシが25%その他となっております。また、赤城山麓有害鳥獣対策協議会では、プロジェクト事業を実施しています。本村でもワナやオリで多数捕獲しておりますが、今後とも猟友会に駆除をお願いし、積極的に取り組んでまいります。

問 多面的機能支払交付金制は昭和村では、今年度からは10の組織になり、それぞれ多彩な活動が活発に行われている。地域の環境保全に

貢献しておりますが、以前の農地水の頃に比べると事務が複雑になり、担当者が苦勞しております。当局から事務処理の簡便化の方向を示してもらいたいが。

答
建設課長

平成19年から農地水環境保全向上対策として始まり、平成27年から農業の有する多面的機能促進に関する法律が施行され

ました。名称や制度が変わり事務処理の内容が変わりますが、出来る限りの協力をいたしますので宜しくお願い致します。



過去3年間の鳥獣捕獲数

鳥獣名	捕獲方法	捕獲数		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度
シカ	ワナ	80頭	105頭	122頭
イノシシ	オリ・ワナ	5頭	10頭	17頭
ハクビシン	オリ	10頭	11頭	6頭
クマ	オリ	3頭	1頭	6頭
カモシカ	銃器	9頭	9頭	0頭
ニホンザル	オリ	14頭	0頭	1頭

※平成28年度は9月末現在の捕獲数



兵藤 喜孝 議員

立体及び地形模型(ジオラマ)作製を

村長 費用対効果などを検討！

問 昭和村は、日本有数の美しい河岸段丘を形成している。村民に村の地形を正確に知ってもらうことは、防災意識の向上にも繋が

り、とても大切なことだと考える。地形を立体的に表現した地形模型(ジオラマ)の作製を願いたい。

答 村長 立体及び地形模型(ジオラマ)は、製作内容によっては多額の費用が発生しますし、また、費用



河岸段丘

対効果や展示場等についても検討が必要でありませう。今後、村民ニーズなどを把握した上で製作について判断をしていきたいと思ひます。

問 地形模型(ジオラマ)作製については、平面の地図では、気が付かないことも立体にすることで見えてくるものがあり、農地整備、インフラ整備の計画、鳥獣害対策、観光資源、教材等、幅広い分野の活用に関がるのではないかと。

答 村長 今回の段階では、平面の航空写真を利用して、災害等々の心配があるときには、指示を出してあります。有効活用に関がるか、製作事例を調べ、精度や規模を検討しながら、今後調査をさせて頂きたいと思ひますのでよろしくお願ひ致します。



林 幸司 議員

相続未登記の土地への 対応・改善策は

総長 納税義務者代表者指定が3,745筆、
375万7,356㎡

問

未登記による管理の放棄や放置は、公共用地の取得、農地集約化と放棄地対策、災害復興事業や空き家対策、固定資産税等で支障が生じます。

本村の現状、国交省の「所有者の所在の把握が難しい土地に関する探索利活用のためのガイドライン」活用、精華町のよくなきめ細かい対応など、今後の対応、改善策について伺う。

答 村長

相続登記が完了するまで、相続人代表者を決めていただき納税通知を送付しています。相続未登記の土地についての管理はしていないので不明ですが納税義務者代表を指定している土地は3755筆、税務課管理地の7.5%であります。

この件で、前橋地方法務局職員が来庁し説明があり、登記促進チラシをいただき活用しています。今後も、各課の連絡体

制を見直し、よりきめ細かな対応、ガイドライン

についても活用し、改善に努めていきます。

国保広域化後も法令遵守を

問

非正規増で所得格差が広がり、国保税滞納世帯への差し押さえ件数では群馬が全国最悪です。再来年から、国保は県広域化となり、厳しい徴収が県全体に広がるのが心配されます。

答 村長

法令遵守と、生活相談、生活再建こそ最善の解決策との立場から野州市のような対応を求めます。

給与や年金については、生活に支障が出る額、生活や営業に欠かせない物などは差し押さえ禁止として対応しています。世帯の生活状態の相談を受け改善策を見出し、暮らし第一に配慮した滞納対策を講じていきます。

太陽光発電の設置を許可制とする条例を

問

太陽光発電施設がさらに増えることが想定されます。景観条例を制定し、美しい村づくりに取り組んでいる現状から、問題発生前に、設置禁止区域の検討と設置を許可制とする高崎市のような条例制定を求めます。

答 村長

開発指導要綱による事前協議や景観形成基準により周辺から見えない植栽などの協力をいただ

ています。

条例化については、買取価格の動向や周辺市町村の状況等を勘案して検討していきます。



いちごECOエナジー

みなさんからの請願・陳情

自 平成28年5月27日 至 平成28年8月24日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
31	H28. 5.27	中野地区内の村道中野5号線の舗装整備、改修整備を求める請願書	中野区長 林 正男	林 幸司 横坂末吉 林 祐司	文教産建	趣旨採択 <small>(平成28年第2回 務会期開催)</small>
34	H28. 8. 2	陳情書 村道追分赤城原線 道路改良工事及び排水路改修工事のお願いについて(赤谷地区)	赤谷区長 渡部 一弘		文教産建	採択
35	H28. 8.24	消火栓設置に関する請願書(生越地区)	生越区長 林 善茂	林 祐司	総務民生	採択

議会の動き

7月

- 11日 ●農業委員会・さくら工房と総合運動公園周辺下草刈り
●昭和村産業青年海外派遣推進委員会
- 14日 ●村づくり協力委員会と花植え・意見交換会
- 16日 ●玉村町議会との交流会
- 19日 ●利根郡町村議会定例議長会
●広域組合議会定例会
- 20日 ●利根沼田暴力追放推進協議会理事会及び定期総会
- 25日 ●中学生海外派遣事業壮行会
- 26日 ●群馬県町村議会議長会役員会
- 28~29日 ●利根沼田町村議会議員・事務局長研修会
- 29日 ●議会全員協議会

8月

- 7日 ●赤城山船ヶ鼻登山道開通式
- 9日 ●村民運動会打ち合わせ会議
- 15日 ●群馬県戦没者追悼式
- 22日 ●利根地方総合開発協会理事会
●利根郡町村議会定例議長会
●利根沼田学校組合議会議員協議会
●利根沼田学校組合議会定例会

- 24日 ●介護保険運営協議会
●地域密着型サービス運営協議会
●地域包括支援センター運営協議会

- 26日 ●議会運営委員会
●議会全員協議会

- 28日 ●望郷ラインセンチュリー・ライド

- 29日 ●簡易水道運営協議会
●昭和村民生委員推薦会

9月

- 1日 ●ゲリラ豪雨に伴う災害現場巡視
- 6日 ●第5回昭和村議会定例会
●本会議(初日)
- 7日 ●議会全員協議会(決算説明)
- 8日 ●議会全員協議会(決算説明)
- 9日 ●総務民生常任委員会
- 10日 ●昭和中学校秋季大運動会
- 12日 ●文教産建常任委員会
- 14日 ●議会全員協議会
●議会広報編集特別委員会
- 16日 ●本会議(最終日)
- 17日 ●小学校秋季大運動会
- 21日 ●議会広報編集特別委員会
- 23日 ●中学生海外派遣事業報告会
- 24日 ●保育園運動会
- 25日 ●村民運動会

- 30日 ●議会広報編集特別委員会

10月

- 2日 ●第19回昭和の秋まつり
- 9日 ●消防団秋季点検
- 11日 ●議会広報編集特別委員会
- 17日 ●議員出前懇談会(川額集落センター)
- 18日 ●議員出前懇談会(地域活性化センター)
- 20~21日 ●群馬県町村議会議長会役員会
- 21日 ●議員出前懇談会(松ノ木平第一住民センター)
- 23日 ●議員出前懇談会(貝野瀬構造改善センター)
- 25日 ●議員出前懇談会(JA南部支店)
- 31日 ●議員出前懇談会(大河原住民センター)



利根郡町村議会議員・事務局長研修会



7月28・29日の2日間に渡って片品村で開催されました。

尾瀬高等学校校長の小林由隆氏と生徒の皆さんによる「学校の概要」・「利根沼田の暮らしと私たち、利根沼田の自然を調べる」等。

県議長会次長の峯岸茂己氏による「町村議会に関する諸

問題、公職選挙法寄附禁止に関する事例」

片品村地域おこし協力隊の皆さんによる「地域興しについて」

みなかみ町総合戦略課による「白いちごの取り組みみなComing body操」等。

各講師による講演で意義のある時間でした。

下草刈り

7月11日に議会・農業委員会・さくら工房合同による総合運動公園周辺・望郷ライン沿いの下草刈りを行いました。

環境美化・交通安全に繋がればと思います。

玉村町議会との友好交流会

7月16日に議会・村づくり協力委員・ボランティアガイドらと玉村町を訪れ、意見交換を行い、その後「たまむら花火大会」を観覧しました。

花植え作業

7月14日に議会・村づくり協力委員による望郷ライン沿いへの花植え作業を行いました。「日本で一番美しい村」づくりの一環になればと思います。



総務民生常任委員会先進地視察研修会

8月4日に山梨県北杜市を訪れ、子育て支援への取り組み等の効果・成果について研修しました。これからの支援のあり方について、とても参考にりました。

聞きたい、知りたい みんなの声

「交通指導員として思うこと」

加藤 仁さん(中内出)



交通指導員となり、今年で6年になります。

これまで、村内の保育園、小中学校の子どもたちの成長を街頭指導・交通安全教室・運動会などの行事をとおしてみてきました。子どもたちの健やかな成長を願う日々です。

しかし、残念なことがあります。保育園の送迎時、園児がチャイルドシートを着用しない人が多いことで

今回は、いつもお世話になっている交通指導隊長と女性隊員の声をお届けします。

「すぐそこだから」「少しの間だから」「子どもがぐずるから」。そんな気持ちでチャイルドシートを着用せずに車に乗せているのではないでしょうか。大切な我が子、大切な孫の命を守るために、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、チャイルドシートの着用を徹底してください。

「交通指導員として」

綿貫里織さん(鎌沢)



この四月に交通指導員を任命され、活動を始めてから半年が過ぎようとしています。白棒や無線を使うのもぎこちなく、制服を着て街頭に立つのも照れくさかったりと未だに「私で大丈夫なのだろうか」と不安になります。

指導員一年生の私は活動の一つ一つが初めてで、学校行事から地域のお祭りやイベント、また交通安全運動などで先輩指導員の皆さんの動きにいちいち感心しながらも、改めて行事やイベントが安全に行われるために交通指導員の活動は重要なのだと感じています。とはいえ、制服を着て街頭に立てば一年生などと言っていただけません。皆さ



んに心のゆとりをもって笑顔で接することができるよう、指導員の一人としての活動に早く慣れて、村民の皆さんの安全を守っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「心に余裕を」

林 佐織さん(生越)



「交通安全運動」ときいて、皆さんは何を考えますか。私は正直「面倒」、「自分には関係ない」と思っていました。しかし交通指導員になり、街頭安全指導を行っているのと、私自身も含めてなのですが運転のルールを守れていない人や急な飛び出しをする歩行者など、危険な行動をとる人がとても多いのだと知りました。

何気なくやっている普段の行動が重大な交通事故に繋がることもあるのです。日頃薄れている交通安全に対する気持ちの引き締めが、年2回春と秋の交通安全運動だと思います。「安全は 小さな注意の 積み重ね」とスローガンにもあるように、日々の些細な事への「優しさ」や「思いやり」の積み重ねが安全な運転や行動に繋がり、心の余裕が交通事故を減らせるのだと思います。



地域でがんばる人

昭和村船鼻岳遊会副会長 星野博信さん



(追分)

年5月に国有林関係者とともに登山道調査に入り、安心安全で登れる榎水コース、牛石コースに決まり今年3月に土地使用の許可が出ました。



幸福の鐘

案内板、トイレ、道標等が整備され、榎水コースは新道なので、テープや測量杭を頼りに何度も往復し、ごみや木の枝、倒木をどかして道跡をつけていきました。手作りの白い杵に鐘、登山者の安全を願う鐘音が山に鳴り響く、左に折れ榎水の水道跡、七重折の急登を過ぎると見事な周囲3m60cmの大櫓、鉄塔の両側からは百名山が展望できます。日本一美しい景色昭和村、まだ赤城山登山道の整備は続きます。

秋の健康ちょつとレシピ

(昭和村管理栄養士 田中 梨紗)

材料(4人分)

板こんにゃく…1枚(300g)、エリンギ…100g、しいたけ…60g、にんにく…1かけ、バター…20g、しょうゆ…小さじ2、パセリのみじん切り…少々

作り方

- ①こんにゃくは手で小さめの一口大にちぎり、塩もみし、下ゆです。よく水を切っておく。
- ②エリンギ、しいたけもこんにゃくと同じくらいの高さに切る。にんにくはみじん切りにする。
- ③フライパンにバター半量を溶かし、にんにくを加え香りが出るまで炒める。こんにゃく、エリンギ、しいたけを加えて軽く焼き色がつくまでしっかり炒める。
- ④残りのバターとしょうゆを加えてさらに炒め、仕上げにパセリのみじん切りを加え、サッと炒め合わせる。

※お好きなきこで作ってください。



栄養価(1人分)

エネルギー：54kcal、塩分：0.5g

レシピのコーナー

編集室から

相次ぐ台風襲来により、全国各地で豪雨による被害が発生し多くの尊い命が奪われました。利根町柿平地区でも土石流が発生し民家が被害に遭いました。人的被害が無かったのがとても救いです。昭和村でも至る所で水害が発生し畑や道路等が流され、落石もありました。議会でもしっかり対応していきませんが、豪雨等の災害時、自分の家の周り等で異変に気づいた時は迷わず避難してください。「自分の身は自分で守る」という意識を常に頭の隅に置いておくことが安心・安全確保の第一歩です。

林 祐司 記

議会広報編集特別委員会

委員長 藤井 貞充

副委員長 高橋 隆雄

委員

永井 一行 横坂 末吉

林 祐司 藤井 照明

加藤 美昭 高橋 昇三